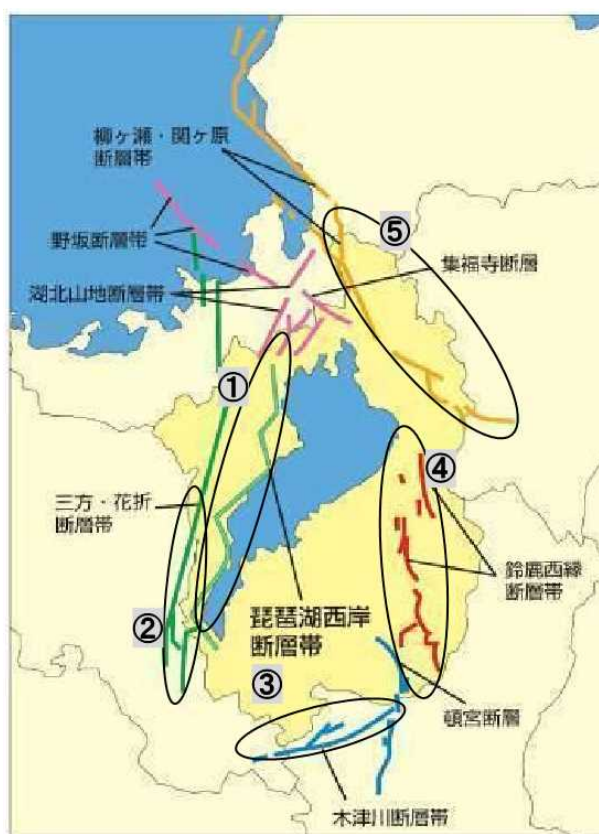


4. 滋賀県の活断層

過去に繰り返し地震を起こし、将来も地震を起こすと考えられる地中のずれを活断層と言います。滋賀県及びその周辺では下図の活断層が位置し、地震調査研究推進本部により評価、及び滋賀県は甚大な被害が想定されるものとして5つの活断層(帯)を想定し、被害想定を行っています。

滋賀県「滋賀県地震被害想定」:

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bousai/zishin/11383.html>

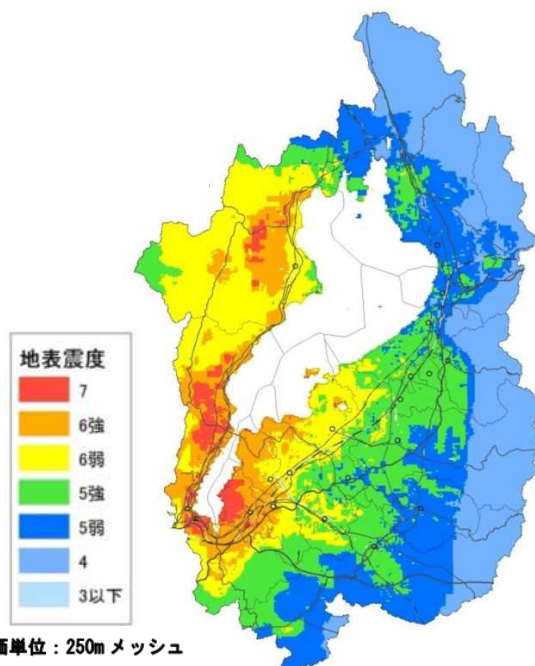


番号	想定震源断層(帯)	地震の規模(M)
①	琵琶湖西岸断層帯	7.8
②	花折断層帯	7.4
③	木津川断層帯	7.3
④	鈴鹿西縁断層帯	7.6
⑤	柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯	7.8

滋賀県地震被害想定：想定震源断層（左図）、及び設定した地震の規模（M）（右図）
（「滋賀県地震被害想定」（滋賀県、2014）より抜粋、加筆）

○琵琶湖西岸断層帯を震源とする地震による被害概要

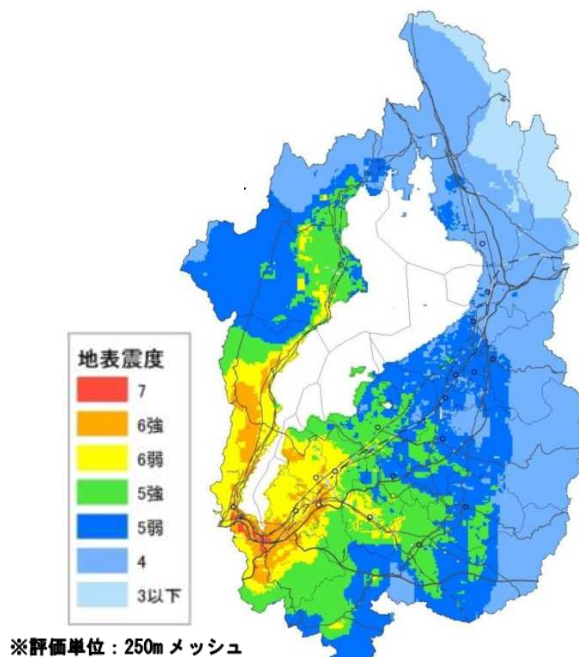
- ・大津市・草津市・守山市・栗東市・野洲市・高島市で震度7・6強
- ・強い揺れの区域と人口集中区域が重なり、県域の死者は最大2,200人、負傷者は最大21,000人
- ・建物全壊39,000棟、半壊84,000棟。



琵琶湖西岸断層帯：推計した震度分布図
(想定断層帯の南部域から破壊が開始した場合)
(「滋賀県地震被害想定」(滋賀県、2014)より抜粋、加筆)

○花折断層帯を震源とする地震による被害概要

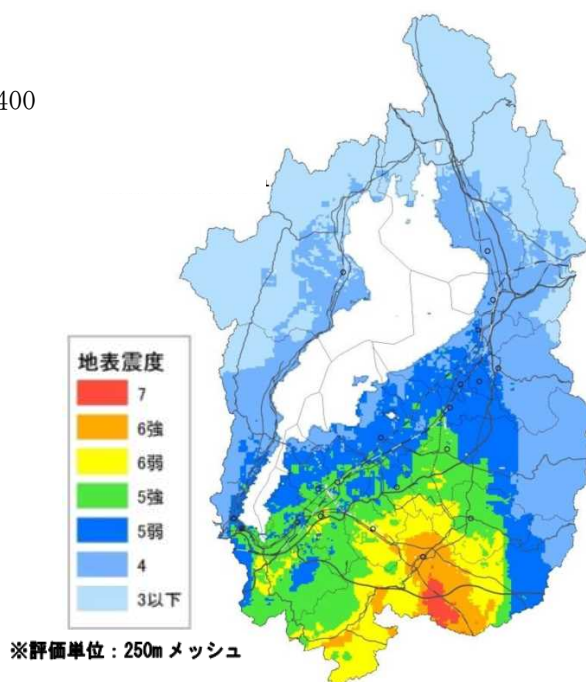
- ・大津市・草津市・守山市・栗東市・野洲市で震度6強・6弱
- ・強い揺れの区域と人口集中区域が重なり、県域の死者は最大950人、負傷者は最大10,000人
- ・建物全壊18,000棟、半壊53,000棟



花折断層帯：推計した震度分布図
(想定断層帯の中部域から破壊が開始した場合)
(「滋賀県地震被害想定」(滋賀県、2014)より抜粋、加筆)

○木津川断層帯を震源とする地震による被害概要

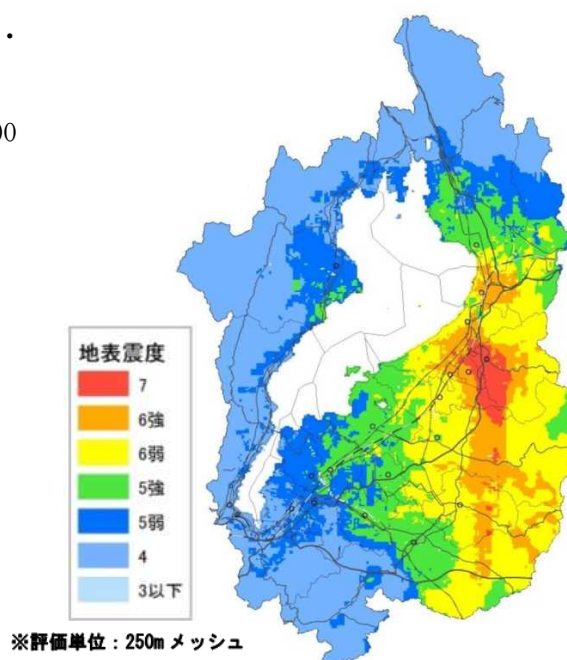
- ・ 甲賀地域で震度 7・6 強
- ・ 県域の死者は最大 370 人、負傷者は最大 3,400 人
- ・ 建物全壊 5,700 棟、半壊 15,000 棟



木津川断層帯：推計した震度分布図
 (想定断層帯の東部域から破壊が開始した場合)
 (「滋賀県地震被害想定」(滋賀県、2014)より抜粋、加筆)

○鈴鹿西縁断層帯を震源とする地震による被害概要

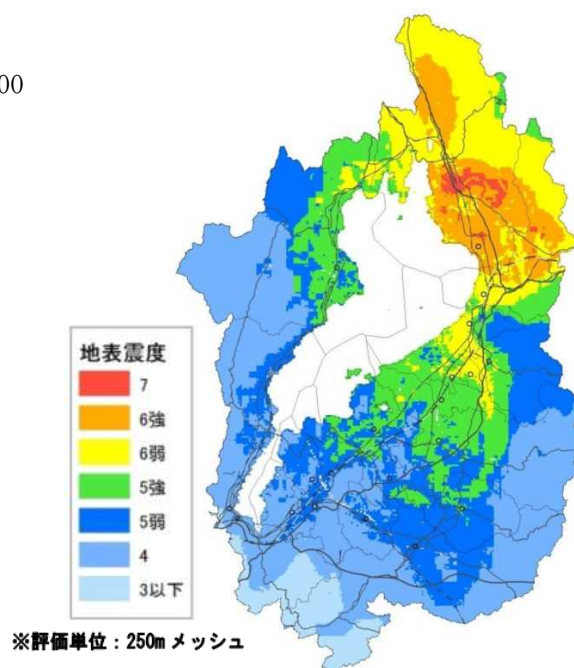
- ・ 湖東・東近江地域を中心とした地域で震度 7・6 強
- ・ 県域の死者は最大 640 人、負傷者は最大 7,200 人
- ・ 建物全壊 11,000 棟、半壊 28,000 棟



鈴鹿西縁断層帯：推計した震度分布図
 (想定断層帯の南部域から破壊が開始した場合)
 (「滋賀県地震被害想定」(滋賀県、2014)より抜粋、加筆)

○柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯を震源とする地震による 被害概要

- ・ 湖東・湖北地域で震度7・6強
- ・ 県域の死者は最大600人、負傷者は最大5,800人
- ・ 建物全壊10,000棟、半壊25,000棟。



柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯：推計した震度分布図
(想定断層帯の北部域から破壊が開始した場合)
(「滋賀県地震被害想定」(滋賀県、2014)より抜粋、加筆)